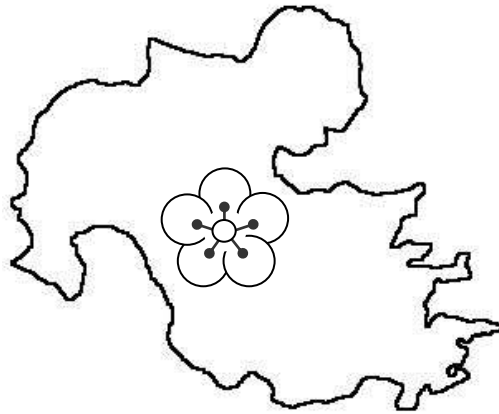


# 第 37 回

## 大分県臨床細胞学会

### 総会および学術集会

□ プログラム □



会 期 2022年2月23日(水) 10:45 ~ 16:40

会 場 大分県医師会館 7階大会議室

〒870-0011 大分市大字駄原 2892-1

TEL : 097-532-9121

主 催 がん診療連携拠点病院機能強化事業

後 援 大分県臨床細胞学会

## 第 37 回大分県臨床細胞学会開催に向けてのガイドライン

### 【学会を安全に開催するために】

本ガイドラインは、標記学会を開催する際に実施する新型コロナウイルス感染症の感染予防、感染拡大防止のための対策を示すものです。

主催者は施設担当者調整を図り、3密回避対策を中心に本ガイドラインに示す具体的な対策を徹底し、感染予防、感染拡大防止に取り組みます。

### 【具体的な対策】

学会 前準備	<ol style="list-style-type: none"><li>1 学会の責任者、担当スタッフの区分を明確化</li><li>2 学会後 14 日以内に感染者及び感染疑い者が発生した場合の対応を検討</li><li>3 学会参加者が密になりにくい会場レイアウト等の計画</li><li>4 ガイドラインの具体的な対策を学会参加者に周知</li><li>5 「新型コロナウイルス感染拡大防止のための体調チェックシート」(以下、チェックシート)を作成し、県内会員に事前配布</li></ol>
学会 当日	<ol style="list-style-type: none"><li>1 学会参加者は、マスクの常時着用、手指消毒を徹底</li><li>2 学会参加者は、自宅であらかじめ検温を行う</li><li>3 会場(1F)に入館の際、マスク着用確認、手指消毒、検温を実施</li><li>4 入館時の検温及び学会参加者から提出されたチェックシートにより、以下に該当する者の学会参加を禁止する<ul style="list-style-type: none"><li>・ 37.5 度以上の発熱</li><li>・ 現在、息苦しさ、全身倦怠感、咳やのどの痛みなどの風邪症状、味覚・嗅覚異常あり</li><li>・ 14 日以内に 37.5 度以上の発熱あり</li><li>・ 14 日以内に県外への移動、外国への渡航又はそうした方との濃厚接触あり</li><li>・ 14 日以内に新型コロナウイルス感染者(感染疑いを含む)との濃厚接触あり</li></ul></li><li>5 会場(7F)の座席は一定の間隔をあけて配置</li><li>6 トイレ前に手指消毒用アルコールを設置し、使用前後の消毒を促す掲示を行う</li><li>7 会場(7F)の出入口4か所は常時開放し、手指消毒用アルコールを設置</li><li>8 座長及び演者席に手指消毒用アルコールを設置</li><li>9 座長及び演者席、フロア等で使用する PC、マイク等はスタッフが休憩時間に消毒を実施</li><li>10 会場内(7F)での飲食は禁止とし、参加者に周知</li><li>11 感染疑い者が学会中に発生した場合は、速やかに主催者は以下の対応を行う<ul style="list-style-type: none"><li>・ 大分市保健所(新型コロナ窓口:097-536-2222)に連絡し、指示を受ける</li><li>・ 感染疑い者を直ちに隔離</li><li>・ 感染疑い者が発生したエリアのアルコール消毒</li></ul></li></ol>
学会 終了後	<ol style="list-style-type: none"><li>1 学会終了後、使用したテーブル、マイク、備品類等の消毒実施 (消毒方法はアルコールを使用し、消毒液のついたペーパータオルで拭く)</li><li>2 個人情報の観点から、チェックシートは事務局が保管(学会終了後1か月保管)</li><li>3 学会終了後に感染者及び感染疑い者が発生した場合、保健所等行政機関による聞き取りに協力し、必要な情報提供を行う</li></ol>

**【参考資料】**

本ガイドラインの作成にあたっては、以下の資料を参考にした。

- (1) 新型コロナウイルス感染症禍における MICE 開催のためのガイドライン第 4 版 (2021 年 1 月 18 日)  
(一般社団法人日本コンベンション協会)
- (2) 催事等開催時の新型コロナウイルス感染症ガイドライン (2021 年 8 月 20 日)  
(東北大学新型コロナウイルス感染症対策本部)

2022 年 1 月

**【学会事務局】** 大分県地域保健支援センター 平丸

TEL : 097-532-2167

e-mail : [kensa-b@oita-sienc.jp](mailto:kensa-b@oita-sienc.jp)

## 学会場（大分県医師会館）のご案内



\*学会当日は駐車場をご利用ください。(約70台、無料)

### 交通アクセス

- 車・・・大分ICより 約10分
- JR大分駅より 約10分
- バス・・・JR大分駅より 約15分
- 大分交通バス（新川経由別府方面行き）「王子町バス停」下車
- 徒歩・・・JR西大分駅より 約15分

# お知らせ

## 1 学会に参加される方へ

### (1) 新型コロナウイルス感染防止対策

- ・学会開催にあたり、感染拡大防止のため「現地開催に向けてのガイドライン」を必ずお読みになり、対策の徹底をお願いします。
- ・学会の1週間前から不要不急の外出を控え、体調管理に努めていただくようお願いいたします。
- ・「新型コロナウイルス感染拡大防止のための体調チェックシート」（以下、チェックシート）は、必要事項をご記入のうえ、学会当日入館受付（1階）に提出をお願いします。
- ・感染対策のため、スライドカンファランス標本は準備しませんので、大分県臨床細胞学会ホームページに掲載された画像をみて、2月19日の21時までに回答を投票してください。（投票先アドレス：[oscc.rijil@gmail.com](mailto:oscc.rijil@gmail.com)）

### (2) 入館受付

- ・会館に入館の際、1階エレベーター前で入館受付を行ってください。
- ・入館受付(1階)は10:45から行います。
- ・マスクの着用確認、手指消毒、チェックシート確認、検温を行います。

### (3) 総合受付

- ・入館受付終了後、7階で総合受付を行ってください。
- ・総合受付は11:00から行います。
- ・総合受付は日本臨床細胞学会会員カード読取で行いますので、会員カードをご提示ください。また産婦人科の先生方は、e医学会カードを合わせてご提示ください。
- ・入会ご希望の方は、総合受付でお申し込みください。

### (4) 学会参加費

- ・学会参加費として1,000円を総合受付で申し受けます。（学生無料）
- ・同時に2022年度会費を総合受付で申し受けます。  
（メール会員：4,000円、郵送会員：5,000円、当日会員1,000円）

## 2 演者、座長、司会者の方へ

- ・総合受付で出席の確認、演者の方はスライド受付を行ってください。
- ・液晶プロジェクター1台を使用いたします。
- ・文字化けや改行等のトラブル回避のため、各自媒体をご持参のうえ、発表の30分前までに受付確認を済ませてください。
- ・演者の方はスライドの試写に立ち会ってください。
- ・一般演題の発表時間は7分、質疑応答は3分です。時間厳守をお願いします。

### **3 細胞検査士、細胞診専門医および産婦人科の先生方へ**

- ・細胞検査士及び細胞診専門医クレジットを総合受付でお渡しします。
- ・細胞診専門医の先生方に学会参加証（単位認定証明）を総合受付でお渡しします。
- ・産婦人科の先生方に産婦人科医会シールを総合受付でお渡しします。

### **4 発表演題に関する利益相反の開示について**

筆頭演者ご自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体に関わる利益相反の有無をスライドタイトルページに続いて次のページで開示してください。

**【開会あいさつ】 12:00~12:05**

学会長 卜部 省悟 (大分県立病院 臨床検査科病理部)

**【総会】 12:05~12:30**

**【特別講演】 12:40~13:40**

座長: 卜部 省悟 (大分県立病院 臨床検査科病理部)

『子宮頸がん予防 ~ 最新情報 ~』

横浜市立大学医学部産婦人科学 宮城 悦子 先生

**【教育講演】 13:50~14:50**

座長: 中村 聡 (大分県立病院 産婦人科部)

『SIL/CIN を再考する』

大分大学医学部産科婦人科学講座 矢野 光剛 先生

**【ショートアナウンスメント】 14:50~15:00**

『子宮頸がん予防 HPV ワクチン接種の勧奨再開にあたって』

大分県立病院 産婦人科部 中村 聡 先生

**【一般演題】 15:10~15:40**

座長: 小山 雄三 (MD)

杉田 真一 (CT)

1 強い浸潤性を示した浸潤性重層性粘液産生癌の1例

国立病院機構別府医療センター 病理診断科

○吉河 康二 (MD) 芦田 拓未 (CT) 澤田 吉人 (CT) 濱砂 優加 (CT)

中園 祐一 (MD)

同 産婦人科

廣瀬奈津子 (MD)

2 細胞診にて推定し得た前縦隔のホジキンリンパ腫の1例

大分県厚生連鶴見病院

○山中 和弥 (CT) 後藤 英貴 (CT) 辛島 恵子 (CT) 阿部 美咲 (MT)  
原田 莉奈 (MT)

同 病理診断科

近藤 能行 (MD)

3 大分赤十字病院における遠隔病理診断および細胞診の取り組みについて

大分赤十字病院 検査課

○久保山雄介 (MD) 山下 広光 (CT) 宮崎 恵 (CT) 木本 元子 (CT)

**【スライドカンファレンス】 15:40~16:40**

司 会： 和田 純平 (MD)

工藤 智子 (CT)

症例1 大分市医師会立アルメイダ病院 臨床検査部 蒲池 綾子 (MD)

症 例：40代，男性

検査材料：胸水

病 歴：片側血胸精査のため，受診．造影CT検査で傍脊柱部と腓尾部に腫瘍あり．  
15年前頭蓋内髄膜腫切除手術．以後ガンマナイフ治療．5年前，再発腫瘍に  
対して切除手術を行ったところ血管周皮腫の診断であった．

選 択 肢：1. 腺癌

2. 悪性中皮腫

3. 反応性中皮細胞

4. 腓内分泌腫瘍の転移

5. 血管周皮腫の転移



症例 2 大分大学診断病理学講座 小山 雄三 (MD)

症 例 : 80 代, 男性

検査材料 : 口腔擦過細胞診

病 歴 : 義歯不適合に対し, 診察を受けた際に左口蓋に乳頭状有茎性腫瘍を指摘された.

腫瘍は 10×10 mm 大, 易出血性であるものの, 周囲に硬結は認められなかった.  
トルイジンブルー染色は陽性であった. 精査のため擦過細胞診が施行された.

選 択 肢 : 1. LSIL

2. Sialadenoma papilliferum

3. Squamous cell papilloma

4. Squamous cell carcinoma

5. Mucoepidermoid carcinoma

**Memo**